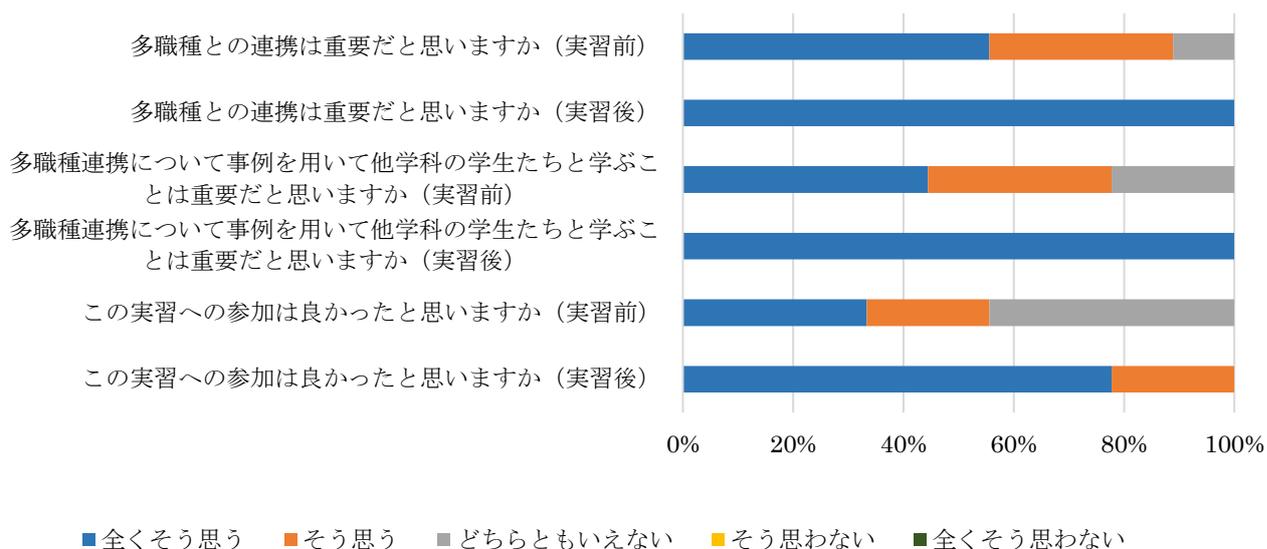


第2回チーム医療臨床実習 2016.10.20 アンケート結果



7. 今回の実習であなたが出来たと思うことは何ですか。

医学科

- ・薬学科の方々と実際に話し、どのような事を考えているのかが分かった。
- ・入院患者さんに対して薬剤師の方が何を考え、どうしているのかが分かった。
- ・病院での薬剤師の仕事の内容を知る事ができた。
- ・症例に関して、治療薬に対する疑問点をもち質問できた。
- ・薬学部の学生がどのような事を考えているのか、薬剤師の仕事がどのようなものか知ることが出来た。
- ・担当患者のまとめ、プレゼンテーションすること。

薬学科

- ・分かる範囲ですが、質問された事に対して答えられたかなと思います。
- ・皮膚筋炎に対する薬物治療 (エンドキサンのパルス) の学習。ステロイド剤の使用法、副作用について。
- ・医学生がどのようなことを疑問に思うのか知ることが出来た。疾患や診断に関して薬学生と医学生では知識量が全く違うことを実感した。

8. 今回の実習であなたが出来なかったと思うことは何ですか。

医学科

- ・積極的な発言。
- ・議論に積極的に参加する事ができなかった。
- ・薬剤師がどのような視点で患者・治療について考えているのか、相手の立場になって理解する事ができなかった。
- ・積極的にディスカッションに参加できなかった。
- ・予習不足で特に薬の事はもっと勉強する必要がある。
- ・他学部学生には担当患者の説明に専門用語を並べて話すのではなく、噛み砕き、分かりやすく説明すること。相手の領域に対する適切な質問

薬学科

- ・積極的に質問があまり出来ませんでした。最初、副作用について頻度やタイミング等まで詳しく把握できていませんでした。患者さんに起こっている何かに対して薬の影響か他の可能性があるとするれば何が考えら

れるか等をあまり分かっていなかった。この薬を使うのはなぜかという問いかけに対してこういう風に決まっているとしか答えられなかった。

- ・医学科学生に対して薬剤師の業務内容を提示すること。
- ・医学生に薬剤師の職能を伝えられなかった。医学生の質問に答えられないものもあった。

9. できなかったことを改善するために今後どのような学習が必要と思いますか。

医学科

- ・実習を通して積極的に発言する姿勢を身に付ける。
- ・今回扱った症例についての知識を深める事、一つの症例を大事にすること。
- ・他職種の方のカルテもよくチェックすることや、どのような業務を行ったか確認する事。
- ・事前に薬の最低限の知識や副作用の評価項目など調べておけばよかった。
- ・もっと勉強する事、恐れずに人に聞く。
- ・自らの分野において理解すべきこと、他学部の方が自分より詳しく理解していることを自分の中で整理し考察すること。

薬学科

- ・副作用はこういうものがあるではなく、どれくらい投与しているという頻度で起こるところまで把握する。えび伝巢についてもちゃんと把握する。
- ・薬剤師の病棟業務、患者との関わり方について、実習を通して学習する事。
- ・薬剤師の病院における職能についてまず自分が知り、理解すること。

10. 良かった点

医学科

- ・自分の班の子達や薬学科の方と話し、考えを深められた点。
- ・医学生と薬学生の視点の違いが分かってよかった。チーム医療について改めて考えるきっかけとなった。
- ・医師以外の職の方の医療への関わり方を知るには実際に会って話し合うと、分かりやすく知ることが出来た。
- ・薬剤師の仕事内容がわかった。チーム医療について再び考えるきっかけが出来た。
- ・薬剤師、薬学生の得意分野と自分たちの得意分野がどのようなところなのかよく分かった。
- ・設問9の内容に気づけた事、薬学部の学習内容が少し分かったこと。

薬学科

- ・医学科の学生と話す機会が今までほとんどなかったの、医学科の人がどういう知識を持っていて、どういう考えを持っているのか少し分かった点。
- ・自己免疫性疾患（皮膚筋炎）の病態や治療方法を学習することができたこと。
- ・医学生という学んできた環境の違う人々と交流する事で、自分が学ばなければならない点を再確認できた。

11. 改善してほしい点や具体的な提案。

医学科

- ・特になし 2名
- ・看護学生や他の学生も交えて、もっと頻繁に行ったらよいと思いました。
- ・薬学部だけでなく、看護科なども合同に行ってよいと思う。
- ・話しやすいようにアイスブレイクみたいな時間があってもよかったと思います。
- ・班全体で取り組める内容だとお互いに情報共有がしやすかったように思う。

薬学科

- ・特に無し
- ・サマリーを事前に配っていただけると疑問点が考えやすいと思います。

12. 感想など

医学科

- ・楽しかったし、勉強になったので、このような機会をまた設けていただけたらなと思います。
- ・「チーム医療」という漠然とした言葉の意味が自分の中で少しは具体化できるとても良い機会となりました。クリクラの実習では、医師の先生方、医学生と関わるのがほとんどなので、他職種の人たちの考えに触れる機会が少ないので、今回の実習は本当に有意義でした。自分の役割をしっかり果たせるように勉学に励みたいと思います。ありがとうございました。
- ・「チーム医療」が大切と言っても、どのような連携ができるのかよく分かっていなかった。今回の実習を通じて他職種の役割、視点を知ることができたので、その上でディスカッションが出来る効率の良い、働きやすい医療を行うことが出来るのではないかと思った。実際の現場でのディスカッションでも全ての職種が気兼ねせずに発言することが出来る場所の提供と雰囲気作りも必要だと思った。
- ・チーム医療を行う上で自分の役割をより認識するきっかけになった。他職種の人とコミュニケーションをどうとるべきか医師になる前に知っておくべきだと思ったので、またこのような機会があれば参加したい。
- ・それぞれの職種の方が、それぞれの得意分野を生かして医療を行うためにもお互いの仕事内容や考え方をよく知っておく必要があると思いました。
- ・担当患者の状態や治療について深く調べ、学習する良い機会となった。また、カルテでしか見てこなかった薬剤師の考え方を生の声として聞く事のできる機会をいただく事ができ、大変良かったように思う。今後の実習でもチーム医療を意識しながら学習していきたい。

薬学科

- ・思っていた以上に先生方が多くて最初は緊張しましたが楽しかったです。
- ・今回の実習をとおして医師と薬剤師、薬剤師と患者さんとの関わり方について考えることができた。
- ・今回の医学部薬学部の合同実習を通して、互いの知識がどこに重点が置かれているのかや、互いが何を疑問に思うのかを知る事ができて良かったと思う。自分も学ぶべきことを再確認できた。多職種連携を行うためには、まず、誰が何をしているのか知ってもらえたらと思う。そして自分も薬剤師がなぜ病院に必要なのかについてきちんと答えられるようにならなければならない。